

ひらがなのれんしゅう ①

だいもんしょうがっこうの 1ねんせいのみなさん、げんきですか？

いよいよ、こくごでは ひらがなのかくしゅうが はじまりましたね。ここでは、すこしむずかしいひらがなの ぽいんとをおしえたいとおもいます。

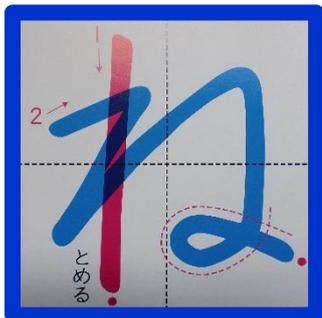
これから れんしゅうするひとも、れんしゅうがおわったひとも、じぶんのかいたもじが ただしいかを おうちのひとといっしょに たしかめてみましょう。



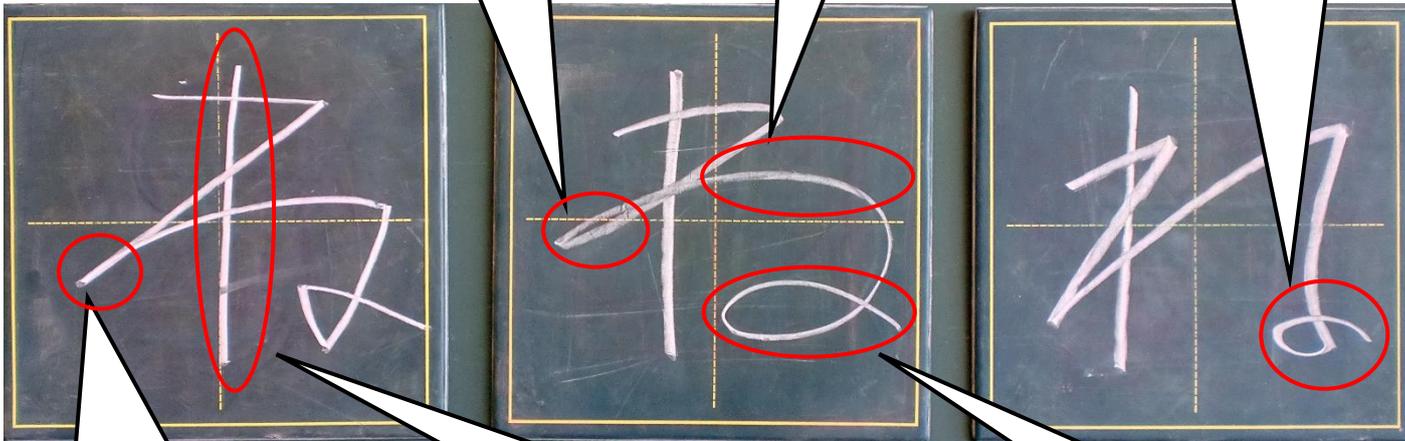
5がつ11にちの 「すうじをかこう」に 「4つのへや」が できましたね。ひらがなのかくしゅうでも おなじ「4つのへや」を つかってかきます。どこのへやから かきはじめるのか おてほんをよくみて れんしゅうしましょう。

きょうのひらがな 「ね」「ん」「あ」

おてほん



まちがい



2のへやの まんなかあたりでまげます。

とてもきれいな かたちですが、さいごが おしいですね。「れ」と まちがえないように、さいごは くるんと まるをかきます。

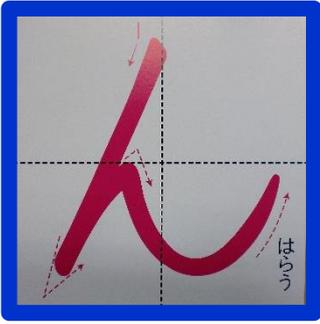
ここに わっかが できては いけません。

2かくめの はじまりとおなじぐらいの ながさにします。

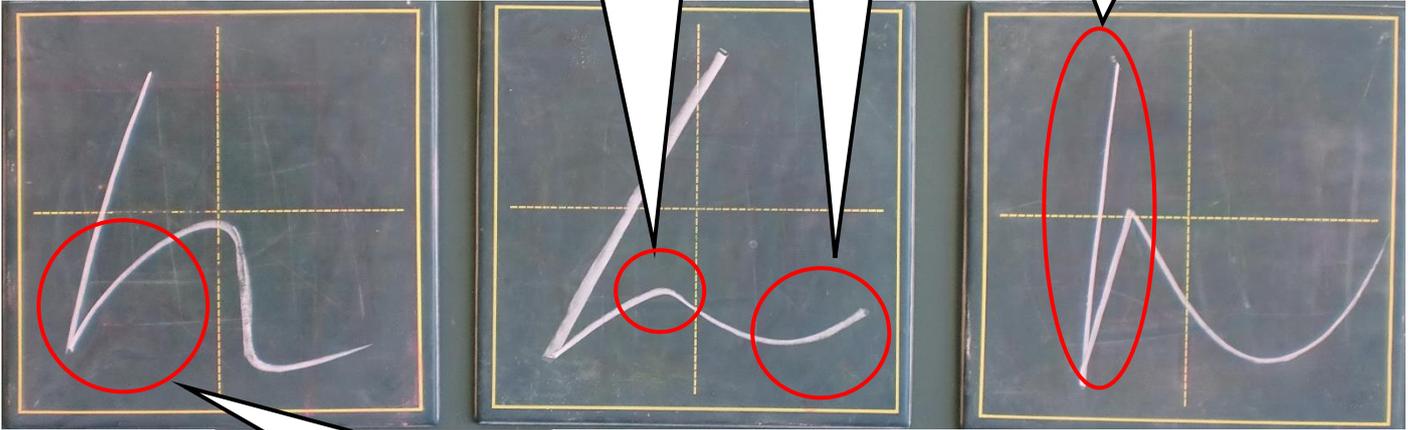
1かくめのへやが まちがっていますね。ぜんたいてきに へやがずれています。1かくめは 1のへやから かきます。

まるく かくところが すこし おおきすぎます。

おてほん



まちがい



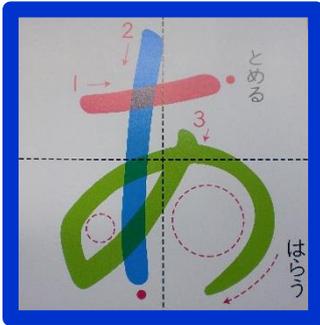
さいごは もうすこし
うえにむかって はらいます。

まがるところは 3のへやの
うへのあたりで まげます。

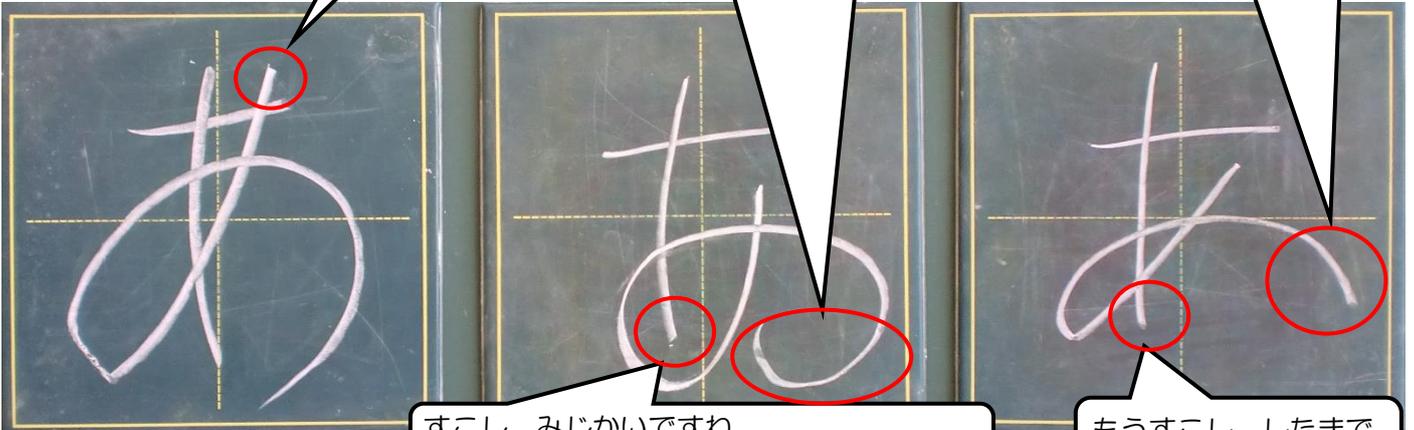
さいしょの たてせんは
まっすぐではなく
すこし ななめに かきます。

2つのせんを もうすこし
くっつけて かきます。

おてほん



まちがい



とてもきれいに かけていますが、
ここは つきでないように きをつけて
かきます。

とちゅうで とまっていますね。
さいごまで しっかりと はらいます。

くるんと まるくかくのではなく、
ななめしたにむかって はらいます。

すこし みじかいですね。
ここは したにつきだすように かきます。

もうすこし したまで
ながく かきます。



ただしいもじで れんしゅうしよう!

